

関越自動車道高架下活用施設建設懇談会
第一回 全体会 会議要旨

- 1 開催日時
平成25年5月27日(月) 午後6時30分～午後7時15分
- 2 開催場所
練馬区立大泉町地域集会所 1階 集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員(出席委員 32名)
大島光昭、長井正夫、中村和子、西和彦、野崎延江、面来光子、山崎裕康、伊藤義夫、岩井秀雄、内田民子、城崎真、手塚昭、新木繁男、宇山義郎、國分裕子、高瀬欣一、玉井弘子、内田常幸、小園静子、飯泉喜代美、稲木祐二、川口陽子、丹野真由美、中島純子、加藤信昭、鈴木真由美、須藤彰、大山健、木寅典恵、鈴木ひろ子、野崎信子、山岸康世
(欠席委員 7名)
 - (2) 区等
企画部長、福祉部長、環境部長、地域文化部長、企画課長、高齢社会対策課長、清掃リサイクル課長、道路公園課長、スポーツ振興課長、地域振興課長、施設管理課長、事務局(企画課職員)、設計事務所(株)INA新建築研究所)
- 4 傍聴者
11名
- 5 議 題
 - (1) 関越自動車道高架下活用施設建設懇談会について
 - (2) 関越自動車道高架下活用についてのこれまでの経緯等について
 - (3) 設計事務所によるイメージ図について
 - (4) その他
- 6 配布資料
 - 資料1 関越自動車道高架下活用施設建設懇談会 委員名簿
 - 資料2 関越自動車道高架下活用施設建設懇談会について
 - 資料3 関越高架下活用についてのこれまでの経緯等について
 - 資料4 練馬区関越高架下活用計画(平成23年1月策定)の概要
 - 資料5 「関越自動車道高架下活用区間環境影響調査」結果について
 - 資料6 関越自動車道高架下施設整備についての住民説明会の開催結果について
 - 資料7 設計事務所によるイメージ図

7 会議要旨

(事務局)

只今より関越自動車道高架下活用施設建設懇談会の第一回全体会を始めさせていただきます。開会にあたりまして、練馬区企画部長よりご挨拶申し上げます。

(企画部長)

本日は大変お忙しい中、また、夜間にお集まりくださいまして、感謝申し上げます。また、日頃から練馬区政に、様々な形でご協力・ご支援をいただいておりますことを改めて御礼申し上げたいと思います。

ご案内のとおり、関越自動車道の高架下に区民の皆様のための公共施設を建設する計画が先般策定されました。そこで、各々の施設ごとに関わりの深い皆様と、この地域を中心にお住まいになっていらっしゃる区民の皆様にお力添えをいただいで、施設を建設するにあたりどのような設計・工事を心がけるべきかについて、それぞれのお立場から助言・アドバイスをいただいでまいりたいという考えで、この会合を発足させていただきました。計画のあらましや、これまでの経緯につきましては後程お手持ちの資料でご説明をさせていただきますが、この会議は本年度一杯、来年3月までには一定の結論が得られるような形で進めていきたいと考えております。

また、この施設整備にあたりましては、様々なご心配やご懸念を示されている方々もおられます。そうした方々のご不安に対しましても、区として丁寧にご説明していく必要があるものと思っております。そのためにも、この会議でのご議論というものが重要になってくると存じております。

いずれにいたしましても、この大泉地域のまちづくりに繋がる大きなプロジェクトですので、委員の皆様のお知恵をお借りいたしまして、区として地域の皆様に親しまれる、また、喜んでいただける施設整備に取り組んでまいりたいと思っております。各々の部会の部会長は、施設を所管する区の担当部長が務めさせていただきますが、皆同じ気持ちで臨んでおりますので、どうかよろしく願いいたします。

限られた期間での検討になりますが、お力添えを改めてお願い申し上げます、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

(事務局)

続きまして、懇談会委員の委嘱ですが、委嘱状に記載のありますとおり、任期については平成25年5月27日から平成26年3月31日までとなっておりますのでよろしくお願い申し上げます。

また、本日は第一回全体会といたしまして、この懇談会の運営や関越高架下の活用についての経緯等についてご説明をさせていただきます。全体会が終わった後に、委員の皆様には各部会に分かれていただき、さらに議論を進めていただきたいと考えております。

続きまして、事務局と設計事務所の紹介をさせていただきます。

【事務局および設計事務所 自己紹介】

案 件

(1) 関越自動車道高架下活用施設建設懇談会について

資料 2 関越自動車道高架下活用施設建設懇談会について（説明者：企画課長）

（事務局）

ご意見やご質問等がございますでしょうか。

（発言なし）

(2) 関越自動車道高架下活用についてのこれまでの経緯等について

資料 3 関越高架下活用についてのこれまでの経緯等について

資料 4 練馬区関越高架下活用計画（平成 23 年 1 月策定）の概要

資料 5 「関越自動車道高架下活用区間環境影響調査」結果について

資料 6 関越自動車道高架下施設整備についての住民説明会の開催結果について

（説明者：企画課長）

（事務局）

ご意見やご質問等がございますでしょうか。

（発言なし）

(3) 設計事務所によるイメージ図について

資料 7 設計事務所によるイメージ図（説明者：(株) I N A 新建築研究所）

（事務局）

ご意見やご質問等がございますでしょうか。

（企画課長）

一言補足させていただきたいと思います。只今ご説明したのは、今回プロポーザルにより設計事務所を選定させていただきましたが、そのプロポーザルの中でご提案いただいた内容であり、この考え方で進めるということではありません。このようにご提案いただいているものを受けた上で、皆様から様々な形でご意見を伺って、どういうものにするのかということを検討させていただきたいと考えております。現在は何か決まったことがあるということではなく、白紙の状態ということでございますので、よろしくお願いたします。

（委員）

まだ案ということで決定ではないようですが、高齢者センターの場所については、どのような基準で案を出されているのでしょうか。今、私は、関越のところを通過して来ましたら、高齢者センターのところはものすごい急坂ではないですか。一番急坂なところに高齢者の施設を持つてくることは疑問に感じます。

(企画課長)

施設の配置につきましては、区の活用計画の中であらかじめ検討した上で、このような配置計画を考えました。

まず、西側の高齢者センターとリサイクルセンターにつきましては、道路の下までの高さが一定程度あるということと、施設面積が確保できるということ、それから大泉学園通りに近いということで比較的バス停等からの徒歩の便も良いということで、このような面から高齢者センター等はこの場所の方が良いのではないかと考えました。また、傾斜があるということにつきましては、全体としてはフラットな形をご利用いただけるよう、設計事務所にも床下の基礎の部分を平らになるように工夫をしていただく様にお考えをいただいています。

他のオープンスペース系のものにつきましては、まず倉庫の場所については橋脚と橋脚の間が比較的狭いということで、建物系の設置はなかなか難しいというところがございます。また、スポーツ関連スペースや地域交流スペースについては、比較的桁下の高さが無く、建物を建てられないわけではないのですが少し低いということで、このような配置計画にさせていただいているところです。

(事務局)

よろしいでしょうか。

(委員)

はい。

(事務局)

他にご意見やご質問等がございますでしょうか。

(発言なし)

(4) その他

(事務局)

全体を通して、何かご意見やご質問等がございますでしょうか。

(発言なし)

(事務局)

それでは以上をもちまして、第一回全体会を終了させていただきます。

この後、委員の皆様方には各部会に分かれていただきます。よろしくお願いいたします。